

ソフトテニス大会でのマナーについて

平成30年4月
北海道中体連専門委員会

「あくしゅ・あいさつ・ありがとう」

大会参加のマナーについて、日本体育協会の「フェアプレー7カ条」があります。試合に臨む心構えとしてあるのは、

・約束を守ろう ・感謝しよう ・全力をつくそう ・挑戦しよう
・仲間を信じよう ・思いやりを持とう ・楽しもう の7つです。

試合前、アンパイヤーの指示でネットをはさんで向き合い、相手に、それからアンパイヤーに挨拶をします。…「お願いします」

試合後、ネットをはさんで、相手に、それからアンパイヤーに挨拶をして、相手と握手をしましょう。…「ありがとうございました」

大会会場でのマナー

■一般（保護者等）のマナー

- ・駐車は指定された場所を利用しマナーを守りましょう。（違反駐車はしない。駐車に関わり地域や運営者へ迷惑をかけることは慎みましょう。）
- ・大会会場や駐車場での火気の使用は慎みましょう。
- ・観客席や通路にシートを敷いたり、荷物を置いての占拠はやめましょう。三脚等の通路での使用も止めましょう。
- ・テントは大会本部が指定した場所に、風対策などをして、安全に設置しましょう。
- ・ゴミの持ち帰りをしましょう。
- ・喫煙は指定された場所でのみ行い、吸い殻などの投げ捨ては止めましょう。喫煙場所でも近くに生徒や子供がいる場合は、喫煙を自粛しましょう。

■生徒（選手・応援生徒）のマナー

- ・観客席の場所取りはしないようにしましょう。
- ・観客席などに荷物を置かないようにしましょう。やむを得ず荷物を置く場合は、整理をして多くの人が利用できるように心がけましょう。
- ・ゴミの持ち帰りをしましょう。
- ・決められた場所以外では練習をしないようにしましょう。

試合中のマナー

■応援者（応援生徒・保護者等）のマナー

- ・応援席からの選手へのアドバイスはやめましょう。（大会会場から退場処分の対象となる。）
- ・審判のコールの時は静かにしましょう。また、プレーヤーがサービスの動作を始めてからサービスが終わるまでは応援の発声はやめましょう。
- ・審判や対戦相手を責めるような発言はやめましょう。
- ・相手のミスに対しての拍手や、喜びを表す大きな声はやめましょう。
- ・写真及びビデオ撮影は主催者の指示に従いましょう。
- ・試合に影響があるので、フラッシュやストロボの使用はやめましょう。

■選手のマナー

- ・スポーツマンシップにのっとり、フェアプレーを心がけましょう。
- ・試合中は、対戦相手や審判への尊敬と感謝の気持ちを持ってプレーしましょう。
- ・連続したプレーになるようにペアとの過度な打ち合わせはしないようにしましょう。（第1サービスと第2サービスとの間の打合せや1ポイントごとに駆け寄って話すなど。）
- ・サーブを打つときには、相手が、レシーブの構えをとってから、サービスしましょう。（特にセカンドサービスを打つとき。）
- ・対戦相手に向かって、ガッツポーズをして、威嚇（いかく）するような行動はしないようにしましょう。
- ・審判の判定への質問は、ルール範囲内で行ない、判定の最終結果は尊重し、素直に従いましょう。
- ・試合中の服装はユニフォーム等の着用基準に従い、身だしなみに気を付けましょう。（シャツについては基本的にはパンツやスカートの中に入れること。また、腕まくりもしないこと。）
- ・試合が終わったら、お互いの健闘をたたえあって、対戦相手と握手しましょう。